

上場会社名 D I C株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4631 URL http://www.dic-global.com/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 中西 義之
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 二宮 啓之 TEL 03-3272-4511
 四半期報告書提出予定日 平成24年11月14日 配当支払開始予定日 平成24年12月3日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有 (証券アナリスト・機関投資家等向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績（平成24年4月1日～平成24年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	349,840	△7.7	18,632	3.9	16,541	6.4	11,435	△8.7
24年3月期第2四半期	378,872	△3.6	17,932	△13.8	15,546	△17.9	12,529	2.4

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 15,975百万円 (14.0%) 24年3月期第2四半期 14,016百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	12.47	—
24年3月期第2四半期	13.66	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	692,783	138,193	16.6
24年3月期	675,067	124,496	15.1

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 114,917百万円 24年3月期 101,911百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	2.00	—	2.00	4.00
25年3月期	—	3.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	3.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成25年3月期の連結業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	700,000	△4.7	38,000	8.7	32,000	3.9	20,000	10.1	21.83

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有
詳細は、4 ページ「3. サマリー情報（注記事項）に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

第1四半期連結会計期間より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、4 ページ「3. サマリー情報（注記事項）に関する事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年3月期2Q	919,372,048株	24年3月期	919,372,048株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	3,344,289株	24年3月期	1,884,166株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年3月期2Q	917,069,309株	24年3月期2Q	917,504,790株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、3 ページをご参照下さい。

○添付資料の目次

1. 経営成績	1
(1) 当第2四半期連結累計期間の業績全般の概況	1
(2) 当第2四半期連結累計期間のセグメント別業績	1
(3) 2012年度通期業績予想	3
2. 財政状態	4
3. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 重要な子会社の異動の概要	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
4. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	11
(5) セグメント情報等	11
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	12

1. 経営成績

当社グループの決算期は、一部を除き、海外子会社が12月、国内会社は3月であるため、当第2四半期連結累計期間の状況に関しては、海外子会社は平成24年1～6月、国内会社は平成24年4月～9月について各々記載しています。

(1) 当第2四半期連結累計期間の業績全般の概況

当第2四半期連結累計期間の当社グループを取り巻く事業環境については、欧州の債務危機を契機とした世界的な景気減速や、アジアの成長鈍化などが国内外の需要環境に影響を及ぼす中、前半においては自動車や電気・電子産業などを中心に緩やかな回復傾向となりましたが、後半には在庫調整などにより電気・電子産業を中心に需要は減少しました。東日本大震災による関連特需が発生した前年同期との対比においても、全般的に需要は減少しました。

このような事業環境の中、当連結累計期間の売上高は、国内・海外ともに出荷が減少したことや円高の影響などにより、3,498億円と前年同期比7.7%の減収となりました。

営業利益は、減収の影響はあったものの、販売価格の是正や合理化効果などにより、186億円と前年同期比3.9%の増益となりました。

経常利益は、165億円と前年同期比6.4%の増益となりました。

四半期純利益は、特別利益が減少したことなどにより、114億円と前年同期比8.7%の減益となりました。

	前第2四半期 連結累計期間 実績	当第2四半期 連結累計期間 実績	前年同期比	
				為替影響排除後
売上高	3,789億円	3,498億円	△7.7%	△4.6%
営業利益	179	186	+3.9%	+8.6%
経常利益	155	165	+6.4%	--
四半期純利益	125	114	△8.7%	--

(注) 当第2四半期連結累計期間の決算にあたり、海外関係会社の現地通貨建て業績を円貨に換算するための主な為替レート(期中平均:平成24年1月～6月)は、79.49円/米ドル(前年同期:81.74円/米ドル)を適用しています。

(2) 当第2四半期連結累計期間のセグメント別業績

(単位:億円)

セグメント	売上高				営業利益			
	前第2 四半期 連結累計期間 実績	当第2 四半期 連結累計期間 実績	前年同期比		前第2 四半期 連結累計期間 実績	当第2 四半期 連結累計期間 実績	前年同期比	
				為替影響 排除後				為替影響 排除後
印刷インキ	1,883	1,773	△5.8%	△0.8%	54	70	+29.0%	+43.2%
ニューグラフィック アーツ	666	647	△3.0%	△0.6%	70	61	△13.1%	△11.1%
合成樹脂	845	775	△8.3%	△7.5%	57	61	+7.0%	+7.4%
ケミカル ソリューション	595	533	△10.4%	△10.0%	14	13	△4.2%	△3.1%
その他	15	9	△36.6%	△29.9%	4	2	△41.3%	△36.2%
消去又は全社	△215	△239	----	----	△20	△21	----	----
計	3,789	3,498	△7.7%	△4.6%	179	186	+3.9%	+8.6%

(注) 平成24年4月1日に組織改編を行ったことに伴い、一部の製品についてセグメント区分を変更しております。なお、前第2四半期連結累計期間実績については、変更後のセグメントに組み替えて記載しております。

各セグメントの業績は次のとおりです。前年同期比の()内の数値は、為替換算の影響を排除した増減比を表しています。なお、印刷インキセグメントの業績にはセグメント内の地域間取引が含まれており、合計金額は上記の業績数値と一致しません。

[印刷インキ]

・日本 売 上 高：438億円 前年同期比 △ 3.2%
営業利益： 29億円 前年同期比 +97.0%

グラビアインキは、夏場の需要が例年ほどには増大しなかった影響などにより、わずかに減収となりました。オフセットインキは、従前からの需要減少傾向に加えて、前期後半からの販売価格是正の過程において一部の商権を失ったことなどにより減収となりました。新聞インキは、カラーインキの新製品販売などにより増収となりました。以上の結果、全体としては減収となりました。

営業利益は、減収の影響はあったものの、製品統合や合理化、販売価格の是正などに一定の効果が見られたことにより、増益となりました。

・米州・欧州 売 上 高：1,078億円 前年同期比 △ 8.1% (△ 1.3%)
営業利益： 15億円 前年同期比 △16.0% (+ 8.0%)

北米においては、雑誌や新聞の発行部数減少などにより、出版インキと新聞インキが落ち込みましたが、パッケージ用インキが好調に推移し、わずかに前年同期を上回りました。一方、欧州においては、パッケージ用インキが前年同期並となったものの、出版インキと新聞インキが北米同様に減少したことにより、わずかに減収となりました。中南米においては、新聞インキが苦戦しましたが、主力のパッケージ用インキが底堅く推移し、前年同期並となりました。以上の結果、全体としては減収となりました。

営業利益は、減収の影響はあったものの、品目構成の改善などにより現地通貨ベースでは増益となりましたが、円高の影響により減益となりました。

・アジア・オセアニア 売 上 高： 302億円 前年同期比 + 0.8% (+ 7.8%)
営業利益： 25億円 前年同期比 +14.8% (+22.5%)

中国では新聞インキがシェア拡大により増加しましたが、オフセットインキが景気減速の影響により減少したことから、減収となりました。東南アジアではオフセットインキの需要が減少しましたが、グラビアインキと新聞インキが好調に推移したことから、増収となりました。オセアニアではグラビアインキが、パシフィック・インクス社からの事業譲受などにより大幅に伸長したことなどから、増収となりました。インドではグラビアインキを中心にすべての品目が好調に推移したことにより、増収となりました。以上の結果、全体としては、現地通貨ベースでは増収となりましたが、円高の影響によりほぼ前年並みに留まりました。

営業利益は、上記の売上状況などにより、増益となりました。

[ニューグラフィックアーツ]

売 上 高： 647億円 前年同期比 △ 3.0% (△ 0.6%)
営業利益： 61億円 前年同期比 △13.1% (△11.1%)

有機顔料は、国内ではカラーフィルター用が、欧米では塗料・プラスチック用が、各々好調でしたが、海外におけるインキ用の減少などにより、減収となりました。インクジェットインキはシェア拡大などにより、国内外で増収となりましたが、TFT液晶が、液晶テレビ向け出荷の減少により減収となりました。以上の結果、国内では減収、海外では現地通貨ベースでは増収となったものの円高の影響により減収となったことから、全体としても減収となりました。

営業利益は、上記の売上状況などにより、減益となりました。

[合成樹脂]

売上高： 775億円 前年同期比 $\Delta 8.3\%$ ($\Delta 7.5\%$)
 営業利益： 61億円 前年同期比 $+7.0\%$ ($+7.4\%$)

国内では、エポキシ樹脂や塗料用樹脂が、前年同期に電力不足への懸念で特需が発生した影響や、電気・電子向けを中心とした期後半における需要の減少などにより減収となりました。ポリスチレンも、前年同期に震災に伴う軽量容器向けの特需が発生した影響から、減収となりました。海外では、主に中国において景気減速の影響により苦戦を強いられたことなどから、減収となりました。

営業利益は、減収の影響があったものの、東南アジア子会社の健闘などにより、増益となりました。

[ケミカルソリューション]

売上高： 533億円 前年同期比 $\Delta 10.4\%$ ($\Delta 10.0\%$)
 営業利益： 13億円 前年同期比 $\Delta 4.2\%$ ($\Delta 3.1\%$)

PPSコンパウンドは自動車関連需要が好調に推移したことから、また、工業用粘着テープはスマートフォン向けに出荷が拡大したことから、各々好調に推移しましたが、電気・電子向けの需要減少の影響を受けた機能性光学材料や、一部の商権を譲渡したパレットが減少したことなどから、全体としては減収となりました。

営業利益は、上記の売上状況などにより、減益となりました。

(3) 2012年度通期業績予想

平成24年8月7日に公表した通期業績予想を以下の通り修正致します。

(単位：億円)

	前期実績	通期予想 ※ (前回予想)	増 減 比	
				為替影響排除後
売上高	7,343	7,000 (7,600)	$\Delta 4.7\%$	$\Delta 2.0\%$
営業利益	350	380 (420)	$+8.7\%$	$+11.1\%$
経常利益	308	320 (370)	$+3.9\%$	--
当期純利益	182	200 (200)	$+10.1\%$	--

※ () 内の数値は平成24年8月7日公表値

(業績予想の修正理由)

前回予想に比べ、世界的に景気の減速感が強まり、電気・電子向けを中心に需要の減少が見込まれる一方、特別利益の増大などが見込まれることから、上記の通り業績予想を修正致します。

業績の見通しは、現時点で入手可能な情報に基づき、当社の経営者が判断したものであり、潜在的なリスクや不確定要素が含まれていません。業績に影響を与え得る重要な要素としては、国内外の経済情勢、市場の動向、原料価格や金利、為替レートの変動などのほか、紛争・訴訟、災害・事故などのリスクがあり、また、事業再構築に伴う一時損失が発生する可能性があります。ただし、業績に影響を与え得る要素はこれらに限定されるものではありません。

2. 財政状態

(資産、負債及び純資産の状況に関する分析)

当第2四半期末の資産の部は前期末と比べて177億円増加し、6,928億円となりました。主として債権流動化の減少に伴い売上債権が増加したことによるものです。負債の部は、支払債務が減少しましたが、有利子負債の増加等により、前期末比40億円増の5,546億円となりました。また、純資産の部は、四半期純利益の計上等により前期末比137億円増の1,382億円となりました。

(キャッシュ・フローの状況に関する分析)

[営業活動によるキャッシュ・フロー] 当第2四半期 △150億円 (前第2四半期 △207億円)

当第2四半期連結累計期間は、税金等調整前四半期純利益が176億円、減価償却費が134億円となりました。一方で、運転資本の増加により365億円の資金を使用し、法人税等に45億円を支払いました。以上の結果、営業活動に使用した資金の総額は150億円となりました。

[投資活動によるキャッシュ・フロー] 当第2四半期 △104億円 (前第2四半期 △59億円)

当第2四半期連結累計期間は、設備投資に117億円の資金を使用した結果、投資活動に使用した資金の総額は104億円となりました。

[財務活動によるキャッシュ・フロー] 当第2四半期 170億円 (前第2四半期 257億円)

当第2四半期連結累計期間は、借入金により198億円の資金を調達した一方で、剰余金の配当として18億円を支払いました。以上の結果、財務活動により得られた資金の総額は170億円となりました。

3. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

一部の連結子会社の税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、この変更による当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微です。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	29,695	21,504
受取手形及び売掛金	173,599	206,738
商品及び製品	71,295	71,166
仕掛品	8,694	7,982
原材料及び貯蔵品	44,196	43,469
その他	28,692	23,224
貸倒引当金	△7,492	△7,560
流動資産合計	348,679	366,523
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	80,971	79,892
機械装置及び運搬具（純額）	57,921	56,393
工具、器具及び備品（純額）	7,024	6,994
土地	51,734	51,743
建設仮勘定	5,175	6,055
有形固定資産合計	202,825	201,077
無形固定資産		
のれん	611	668
その他	11,192	12,300
無形固定資産合計	11,803	12,968
投資その他の資産		
投資有価証券	31,532	31,929
その他	81,604	82,794
貸倒引当金	△1,376	△2,508
投資その他の資産合計	111,760	112,215
固定資産合計	326,388	326,260
資産合計	675,067	692,783

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	109,754	102,807
短期借入金	68,767	81,397
コマーシャル・ペーパー	11,000	26,000
1年内償還予定の社債	5,000	—
未払法人税等	5,746	4,596
賞与引当金	2,797	2,952
災害損失引当金	2,250	600
その他	59,981	55,568
流動負債合計	265,295	273,920
固定負債		
社債	36,000	36,000
長期借入金	201,001	197,260
退職給付引当金	29,948	29,669
資産除去債務	933	978
その他	17,394	16,763
固定負債合計	285,276	280,670
負債合計	550,571	554,590
純資産の部		
株主資本		
資本金	91,154	91,154
資本剰余金	88,758	88,758
利益剰余金	53,963	63,563
自己株式	△660	△870
株主資本合計	233,215	242,605
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△422	△1,002
繰延ヘッジ損益	△568	△635
年金負債調整額	△24,373	△24,933
為替換算調整勘定	△105,941	△101,118
その他の包括利益累計額合計	△131,304	△127,688
少数株主持分	22,585	23,276
純資産合計	124,496	138,193
負債純資産合計	675,067	692,783

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
売上高	378,872	349,840
売上原価	304,413	278,686
売上総利益	74,459	71,154
販売費及び一般管理費		
従業員給料及び手当	19,061	16,875
貸倒引当金繰入額	144	178
賞与引当金繰入額	867	1,235
退職給付費用	1,975	1,929
その他	34,480	32,305
販売費及び一般管理費合計	56,527	52,522
営業利益	17,932	18,632
営業外収益		
受取利息	1,062	852
受取配当金	126	156
持分法による投資利益	1,376	1,269
その他	1,465	1,289
営業外収益合計	4,029	3,566
営業外費用		
支払利息	3,855	3,618
為替差損	1,067	821
その他	1,493	1,218
営業外費用合計	6,415	5,657
経常利益	15,546	16,541
特別利益		
固定資産売却益	287	1,781
災害損失引当金戻入額	—	1,207
関係会社株式売却益	2,984	—
特別利益合計	3,271	2,988
特別損失		
貸倒引当金繰入額	—	1,131
固定資産処分損	448	764
リストラ関連退職損失	1,509	60
特別損失合計	1,957	1,955
税金等調整前四半期純利益	16,860	17,574
法人税等	3,615	5,198
少数株主損益調整前四半期純利益	13,245	12,376
少数株主利益	716	941
四半期純利益	12,529	11,435

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	13,245	12,376
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△659	△643
繰延ヘッジ損益	20	△67
年金負債調整額	△229	△560
為替換算調整勘定	1,212	4,675
持分法適用会社に対する持分相当額	427	194
その他の包括利益合計	771	3,599
四半期包括利益	14,016	15,975
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	13,232	15,051
少数株主に係る四半期包括利益	784	924

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	16,860	17,574
減価償却費	14,472	13,387
のれん償却額	216	74
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	8	1,051
賞与引当金の増減額 (△は減少)	100	197
受取利息及び受取配当金	△1,188	△1,008
持分法による投資損益 (△は益)	△1,376	△1,269
支払利息	3,855	3,618
固定資産除売却損益 (△は益)	161	△1,017
関係会社株式売却損益 (△は益)	△2,984	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△23,559	△30,265
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△11,919	2,309
仕入債務の増減額 (△は減少)	△6,389	△8,509
その他	△2,812	△4,698
小計	△14,555	△8,556
利息及び配当金の受取額	1,491	1,735
利息の支払額	△3,984	△3,639
法人税等の支払額	△3,626	△4,519
営業活動によるキャッシュ・フロー	△20,674	△14,979
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△437	△2
定期預金の払戻による収入	—	106
有形固定資産の取得による支出	△10,269	△9,858
有形固定資産の売却による収入	615	2,048
無形固定資産の取得による支出	△824	△1,796
無形固定資産の売却による収入	1	3
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△386
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	5,082	71
関係会社株式及び出資金の取得による支出	△133	—
関係会社株式及び出資金の売却による収入	76	—
投資有価証券の取得による支出	△109	△418
投資有価証券の売却及び償還による収入	20	2
事業譲受による支出	△62	—
その他	95	△121
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,945	△10,351

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	14,334	4,459
コマーシャル・ペーパーの増減額 (△は減少)	17,000	15,000
長期借入れによる収入	20,545	22,170
長期借入金の返済による支出	△23,487	△16,867
社債の償還による支出	—	△5,000
配当金の支払額	△1,835	△1,835
少数株主への配当金の支払額	△669	△563
自己株式の純増減額 (△は増加)	△2	△210
その他	△212	△153
財務活動によるキャッシュ・フロー	25,674	17,001
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,888	239
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△3,833	△8,090
現金及び現金同等物の期首残高	22,884	29,592
現金及び現金同等物の四半期末残高	19,051	21,502

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					その他	合計
	印刷 インキ	ニューグラ フィック アーツ	合成樹脂	ケミカルソリ ューション	計		
売上高							
外部顧客への売上高	188,313	49,466	80,119	59,495	377,393	1,479	378,872
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	17,172	4,337	1	21,510	—	21,510
計	188,313	66,638	84,456	59,496	398,903	1,479	400,382
セグメント利益	5,409	7,006	5,733	1,370	19,518	368	19,886

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位: 百万円)

利益	金額
報告セグメント計	19,518
「その他」の区分の利益	368
全社費用(注)	△1,954
四半期連結損益計算書の営業利益	17,932

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総合研究所に係る費用であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					その他	合計
	印刷 インキ	ニューグラ フィック アーツ	合成樹脂	ケミカルソリ ューション	計		
売上高							
外部顧客への売上高	177,308	44,635	73,679	53,281	348,903	937	349,840
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	20,026	3,804	1	23,831	—	23,831
計	177,308	64,661	77,483	53,282	372,734	937	373,671
セグメント利益	6,975	6,089	6,135	1,312	20,511	216	20,727

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	20,511
「その他」の区分の利益	216
全社費用(注)	△2,095
四半期連結損益計算書の営業利益	18,632

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総合研究所に係る費用であります。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、機動力の強化、社内における情報共有、トータル・ソリューション・ビジネスの展開を図ることで、「点から面へ」の展開を推進することを目的に、製品本部と営業・技術・生産の各統括本部で構成されたマトリックス型組織による運営を開始しました。これに伴い、一部の製品についてセグメント区分を変更しております。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報は、会社組織変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。